緑で塗りつぶされたところを記入

様式第１（第６条関係）

令和８年１２月　１日

新 城 市 長

見積書と請求書の宛名は、この団体名でなければなりません。

申請者（代表者）
団体名　〇〇地域世代間交流推進の会
住　所　新城市●●●●●△△番地△
氏　名　新城　太郎
連絡先　０５３６－××－××××

令和９年度新城市地域活動交付金交付事業企画書

令和９年度新城市地域活動交付金において、次のとおり事業計画を企画したので、関係書類を添えて提出します。

なお、本申請にかかる企画書及び添付書類を審査のために公開することについて同意します。

記

事業名	〇〇地域世代間交流事業
事業期間 （施行期間）	令和　９年　４月　１日　～令和　９年　９月３０日
総事業費	４００千円
交付申請額	３８５千円
事業種別 （事業の目的及び内容は別紙１のとおり。該当種別に☑を入れる。）	□生活環境の改善、景観づくり、環境保全を図るもの ☑安心安全な地域づくりの推進を図るもの □地域の伝統、文化芸能などにより地域づくりの推進を図るもの □子どもの健全育成の推進を図るもの □保健、医療福祉の向上を図るもの □地域の特性を活かした地域づくりを図るもの □地域活動拠点の整備により地域活動の活性化を図るもの
経費の配分及び交付金算出方法	別紙３のとおり
申請団体の確認書	別紙４のとおり

一つ✓を付ける

申請者（代表者）以外が、本申請に関する手続き等の連絡先となる場合に記入してください。
住所　新城市●●●●●××番地
氏名　新城　次郎
電話　０８０－×××－×××

必要な団体のみ記入

市記入欄	－	－

1　事業の目的及び内容　　別紙１

活動地域	○○地域集会施設敷地内
目的と事業効果※ ※事業実施による地域課題の解決や地域活性化につながる効果を記入してください。	○○地域には先祖代々から住んでいる世帯が多いですが、近年は子育て世代が非常に多く転入しています。隣近所程度の近所づきあいは日常の生活で行われていますが、○○地域全体の交流機会は非常に少なく、さらに世代を超えた交流は行われていないです。大規模災害などの有事の際には、地域の繋がりが大切ですが、現状はその繋がりが薄い状態です。 　世代を超えた地域内全体の繋がりを形成することを目的に○○地域で夏祭りなどのイベントを行います。イベントを定期的に行う事で、住民同士が顔を合わせることができ、その結果、繋がりを形成することができます。
令和９年度の事業内容 具体的な事業内容を記入してください。	令和９年度は２つのイベント（三世代交流会、○○地域夏まつり）を行います。 　三世代交流会では、高齢者世代が昔の遊びコーナや白黒写真展コーナを運営し、現役世代や子ども世代に当該地域の過去を楽しみながら教えます。 　○○地域夏まつりは、盆踊りや縁日を「○○地域世代間交流推進の会」が主体となり運営し、子どもから高齢者までが参加できるように工夫し、地域が一体となれるような催しとします。 　イベント毎に反省会を行い、次のイベントに活かしていきます。これを繰り返すことで準備の効率化をはかり、将来にわたって運営できる仕組みにしていきます。
地域活動交付金の交付実績	なし　　[あり] 【ありの場合】 ２回　交付累計額　８０５，０００円

今まで受けている交付金の累計金額です。
今回の申請金額は含めないでください。

市記入欄	―	―

２　事業の年間スケジュール　　別紙２

月	活動内容	場所・人数など
４月	イベント開催打合せ	
５月	イベント開催打合せ	
６月	三世代交流会	○○地域集会施設広場・１５０人
７月	イベント反省会議 イベント開催打合せ	
８月	○○地域夏まつり	○○地域集会施設広場・６００人
９月	イベント反省会議	
１０月		
１１月		
１２月		
１月		
２月		
３月		

申請した事業に対する年間スケジュールです。団体自体の年間スケジュールではありません。１ページ目の事業期間と一致させてください。

次年度以降の活動予定【参考】（事業が複数年にわたる場合に記入）

年度	事業内容	概算予定事業費（千円）
令和１０年度	○○地域大運動会	３，０００千円

決まっていれば記入

市記入欄	―	―

3　収支予算書　　別紙３

（収入予定）　※欄は、記入しないでください。

申請事業に対する収支を千円単位で記入してください。

科目	予算額	交付決定	
市　交付金	② ３８５		
自己負担額	③		
その他収入	１５		参加料で参加景品代を賄う
収入合計	① ４００	① －	② ＝ ③

（支出予定）　※欄は、記入しないでください。　（単位：千円）

科目	予算額	うち交付対象経費	交付決定経費※	備考
報償費（外部講師の謝礼等）				
旅費（外部講師の旅費等）				
消耗品費（用紙、文具、種子等）	５０	３５		イベント時や会議時の文具 ※１５千円分は参加景品代
燃料費（ガス、ガソリン等）	２５	２５		夏まつりイベント時の投光器用発電機の燃料
食糧費（講師の食事等）	５	５		作業時のお茶
印刷製本費（印刷、コピー等）	１０	１０		開催チラシ３回分
光熱水費（電気代、水道代）				
通信運搬費（配達料、郵便料等）				
保険料（参加者の傷害保険）	１０	１０		イベント保険３回分
使用料・賃借料（会場、器具の使用料等）	２００	２００		夏まつりイベントの資材リース
工事請負費（土地の造成、工作物の製造等）				
原材料費（採石、原料、樹木等）				
備品購入費（単価1万円以上で耐用年数1年以上）	１００	１００		投光器等の購入費用
支出合計	① ４００	② ３８５		

各科目の詳細は、新城市地域活動交付金要領(以下、要領)の別表第1をご覧ください。
金額などによって見積業者数が異なりますので、要領第5条をご覧ください。

※科目欄に記した費目は、市が使用しているものです。適宜、変更して使用してください。また、科目ごとの経費内訳が(備考に書ききれない場合)分かる資料を添付してください。

科目ごとの経費内訳が、備考欄に書ききれない場合は、経費内容が分かる資料を添付してください。

市記入欄	－	－

4　構成員要件の確認書　　別紙４

設立年月日	令和　２年　４月　１日　設立
構成員数	２０名（うち自治区内２０名　・　市内　　名　）

	氏名	住所	年齢
1	新城　太郎	新城市字●●●●●△△番地△	５５
2	新城　花子	新城市字●●●○○番地○○	４５
3	新城　次郎	新城市字●●●●●××番地	４０
4			
5			

各自治区によって必要人数は異なります

上記　３名について、住所、年齢を確認されることについて同意しております。
※市外在住の方は、住所等の分かる書類の写しを添付してください。

この事業に関する地域内の協力団体及び協力者（あれば記入）

あれば記入

5　その他添付書類
(1)　団体の活動内容が分かる書類（規約、会則等）
(2)　支出予定額を明らかにする見積書等
(3)　構成員名簿（行政区・地縁団体を除く。）
(4)　その他市長が必要と認める書類
※(1)、(3)については、行政区及び認可地縁団体等を除く。

市記入欄	―	―